資料 9

治験拠点医療機関体制整備に関する 2 年間の進捗状況

# 山口大学医学部附属病院



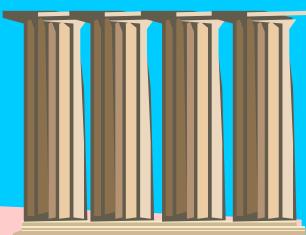
治験・臨床研究基盤整備 中間報告会

2009.7.16

国立大学法人 山口大学医学部附属病院 臨床試験支援センター



## 山口大学病院における 治験拠点病院活性化事業の 4本柱



山口県におけるセントラルIRBの 設置とWeb事務局の開設

e-CRF作成支援のシステム構築

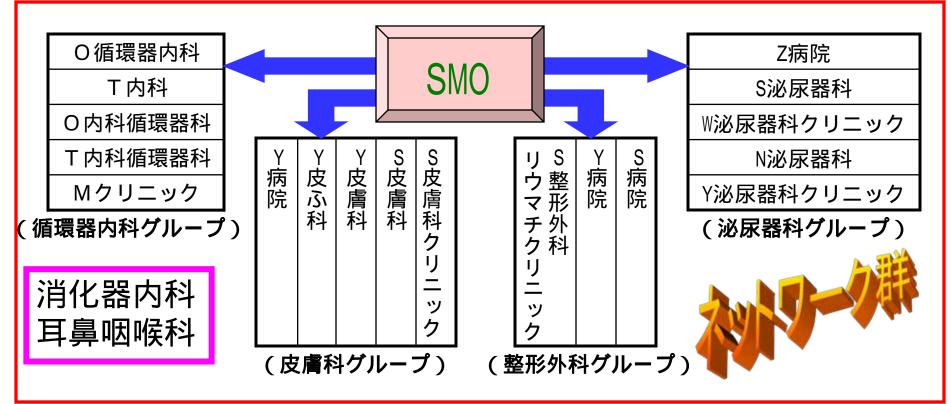
中国地区・山口県における
治験・臨床研究の活性化

医師主導治験実施要員の確保と、 地域全体への支援体制の強化

## 地域治験ネットワーク構成図







# 医療機関間ネットワーク

「地域治験ネットワーク」って何ですか?「地域治験ネットワーク」のモデルは?

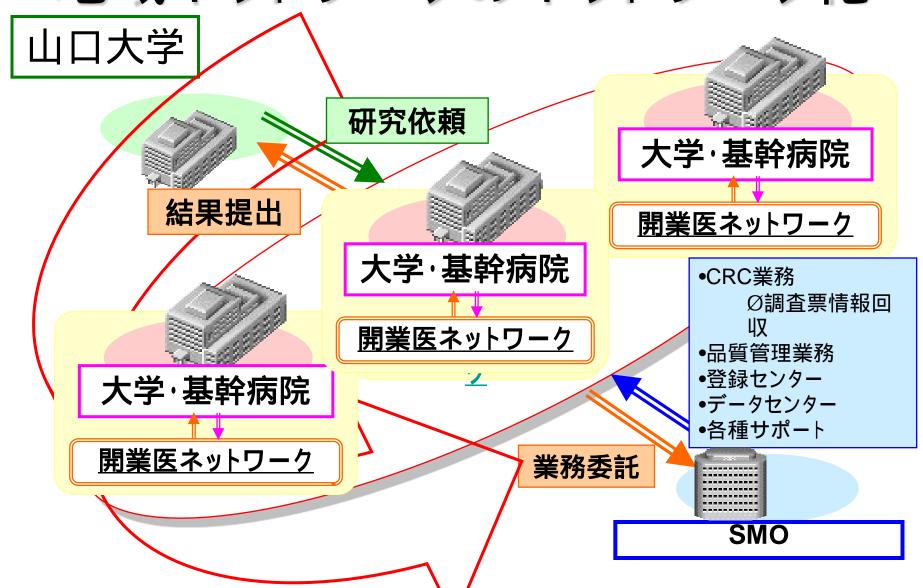


アメリカ型の「one site」の考え方の 日本における実践

すなわち、

山口大学病院ネットワークでの50症例は アメリカでいう1サイトで50症例

## 地域ネットワークのネットワーク化



Original CG by impress

#### **COPE Trial Network**

Hospital

Nagasaki

Kumamoto

Kaqoshima

Nagasaki University

Kumamoto University

Kagoshima University

#### Map 102 centers and clinics, and about 2,000 co-invesitigators in Osaka Kyoto Asakayama General Hospital Kyoto University roto University Department of Cardiovascular Medicine Baba Memorial Hospital Department of Medicine and Clinical Science Hokkaido Bellland General Hospital Kvoto Prefectural University of Medicine Asahikawa Medical Fuchu Hospital College Higashi-Sumiyoshi Morimoto Hospital Hokkaido University Ikeda Municipal Hospital Nara Hospital Kinki University School of Medicine Sapporo Medical Izumi City General Hospital Kaizuka City Hospital Nara Medical University University Tenri Hospital Kansai Denryoku Hospital Aomori Kansai Medical University () Ishikawa Hirosaki University Kashimoto Hospital Kanazawa Medical University Kinki University Kanazawa University Kishiwada City Hospital Department of Health Science Kishiwada Tokusyukai Hospital Department of Cardiovascular Kitano Hospital, The Tazuke Kofukai Medical Research Medicine Tokyo Institute Minoh City Hospital Okayama Mitsui Osaka City University Niigata Kurashiki Central Osaka Medical College Niigata Hospital Osaka Police Hospital University Okayama University Osaka University Tottori RINKU General Medical Center Tottori University Saiseikai Tondabayashi Hospital Service **Shimane** Sakurabashi Watanabe Hospital Shimane University Gunma Yamaguchi Gunma Yamaguchi University 🎤 Hyogo Network Himeii Cardiovascular Center Hyogo College of Medicine Chiba Cardiovascular Division, Department Chiba University New Tokyo Internal Medicine Hospital Division of Coronary Heart Disease, Department of Internal Medicine Kanagawa Hyogo Prefectural Amagasaki Hospital Yokohama Citv Universitv Hyogo Prefectural Nishinomiya Hospital . Aichi Medical University Kobe University Anjo Kosei Hospital Njishinomiya Municipal Central Hospital Fujita Health University Fukuoka Japanese Red Cross Nagoya First Fukuoka Chiken Hospital Kagawa Network Nagoya Daini Red Cross Hospital Kagawa University Fukuoka University Nagoya City University Tokushima Kokura Memorial Nagova University Tokushima University

Okazaki City Hospital

Gifu

Gifu

University

Mie University

Mie

Tosei General Hospital

Hospital

Ehime

Kochi

Ehime University

Kochi Medical School

Miyaqi Tohoku University Center for Multiphasic Health Testing and Services Memorial Hospital JOTO Area Network Juntendo University Kosei Chuo General Hospital Misyuku Hospital Federation of National Public Personnel Mutual Aid Associations Japanese Red Cross Medical Center Nihon University Division of Cardiology Department of Medicine Surugadai-Hospital Sakakibara Heart Institute Sempo Tokyo Takanawa Hospital Social Insurance Kamata General Hospital The Cardiovascular Institute Hospital Toho University Ohashi Medical Center Omori Medical Center Tokyo Medical and Dental University Tokyo Medical University Department of Cardiology Department of Vascular Surgery ·Hachioii Medical Center Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital Tokyo Saiseikai Central Hospital Tokyo University Toranomon Hospital Saitama Koshigaya Hospital, Dokkyo University School of Medicine Shizuoka International University of Health and Welfare Atami

## COPE Trial



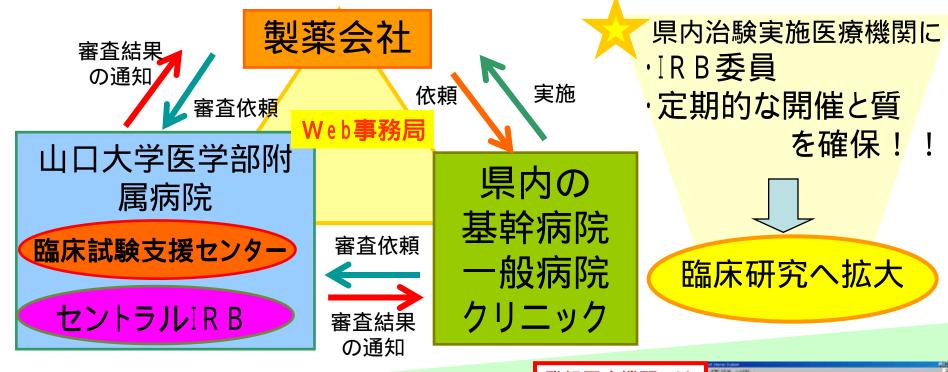
4,500例の登録症例

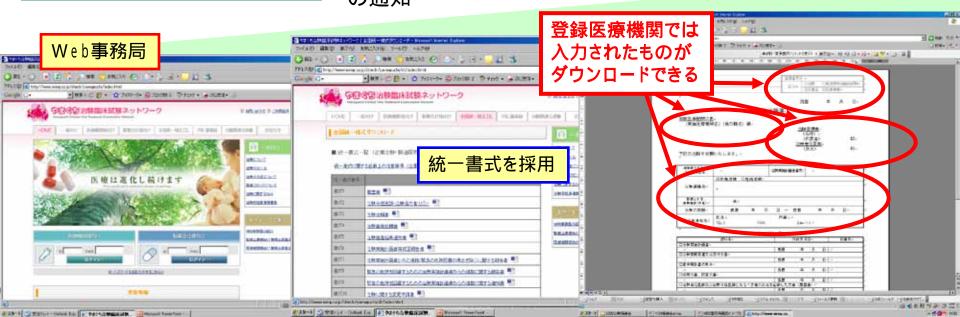
3,500例の症例収集

COPE

3年間の調査中

### 図2 やまぐち治験・臨床試験ネットワーク セントラルIRB





【治験のIT化】 - e-CRF作成支援システムの構築 -

### e-CRF作成支援システム

岡山大学病院、広島大学病院と共同で構築。運用は各大学病院毎(図3)。 抽出データはHL7形式およびCSV形式で出力できる。

CSV形式(Excel)で出力したデータはコピーアンドペーストで転記ミスなEDCに挿入できる。

抽出薬歴はチャート形式で表示し、各社CRFで共通項目である医薬品名、1日量、処方開始日・終了日が明示できる。

検査値は視覚的な転帰ミスを防ぐためにCRFと同様の表示順でレイアウトが出来る。

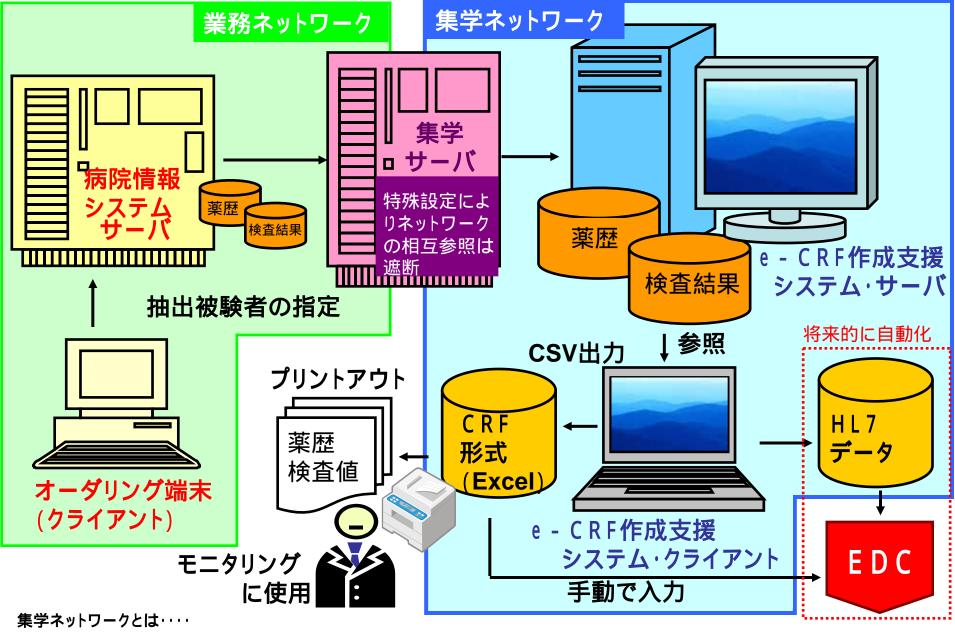
Microsoft Excelで作成したテンプレートを利用することで、視覚的に確認しやすいレイアウトでモニターに提示できる。

HL7形式で出力したデータは将来予想されるEDCへの自動入力に利用できる。 出力電子データは本システム導入施設間での多施設共同臨床研究で電子症例 報告書として利用できる。

今後は、データ交換の標準化に向けた国内外の動向を見極めて、 本システムの展開を決定する必要がある。

さらに現在、岡山、広島、山口の3大学病院合同でエントリー促進を目指すべく病院情報システムを利用した被験者スクリーニングシステムを構築中である。

### 図3 e-CRF作成支援システムの山口大学病院での運用



研究用にデータを二次利用するために用意している山口大独自のデータ利用環境。使用申請を行った診療科又は部署のみ個別使用が可能。 外部環境から遮断された集学ネットワークを利用することにより、病院情報システムから取得した被験者情報の漏洩を防ぐことが出来る。

### 【普及啓発、関連医療機関への情報提供等の支援】

### 中国地区

治験拠点病院活性化事業

中国地区3拠点医療機関(岡山·広島·山口大学病院、)が連携し中国地区の治験実施医療機関の連絡協議会を毎年開催した。様々な立場からの治験最新情報等の発表により普及啓発を行った。引き続き本年度も行う予定である。

参加者:19年度100名、20年度129名

### 山口県

山口県内の基幹病院間においても連絡協議会を開催しセントラルIRBに関する説明、「改正GCP」、「臨床研究に関する倫理指針」等の情報提供を行った。

参加者:19年度52名、20年度88名

### パンフレット作成

医療従事者向けと一般の方向けとに区別した治験啓発用パンフレットを作成(図4)。

### その他の啓発活動

治験拠点病院活性化事業以外にも医療人 G P 等により、院内スタッフまたは院外医療従事者向けにセミナーを行い、治験・臨床研究の啓発を行った。

参加者: 19年度(5回開催)延べ276名、20年度(5回開催)延べ293名

### 図4 治験啓発用パンフレット(医療従事者向け)



YAMAGUCHI UNIVERSITY HOSPITAL





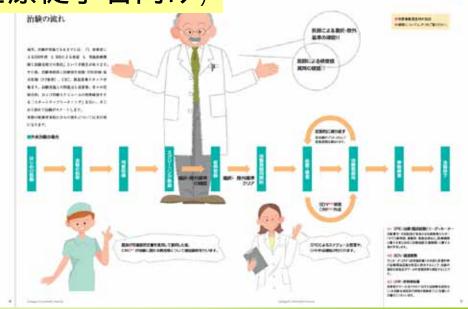
よりよい治験をめざして

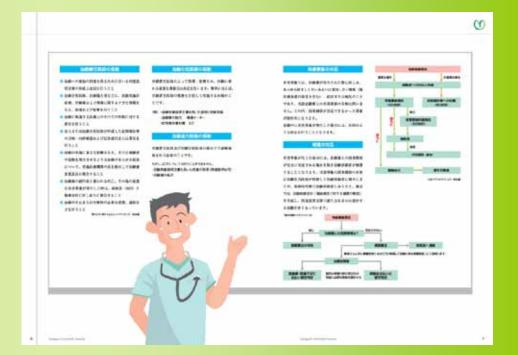
治験ガイドブック











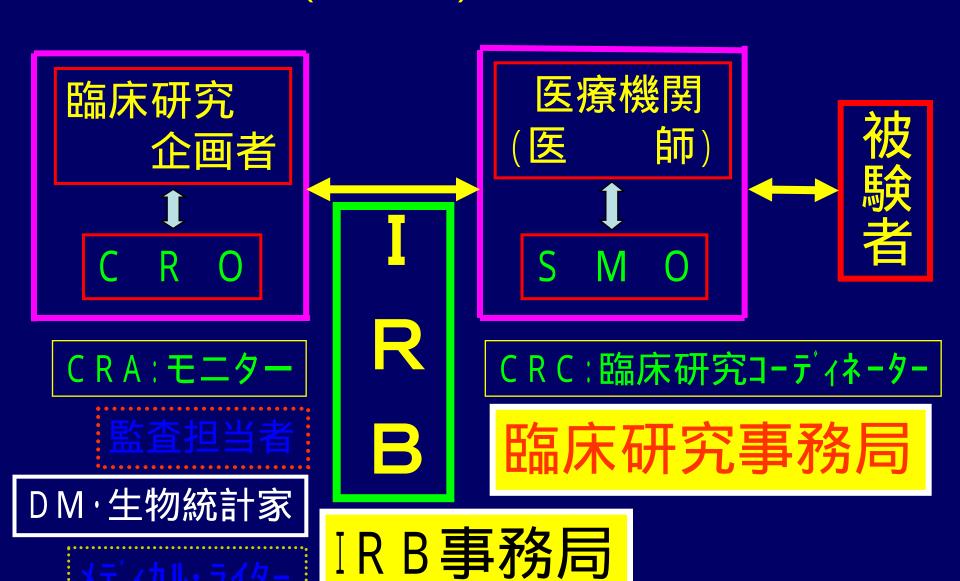
### 【人材確保】

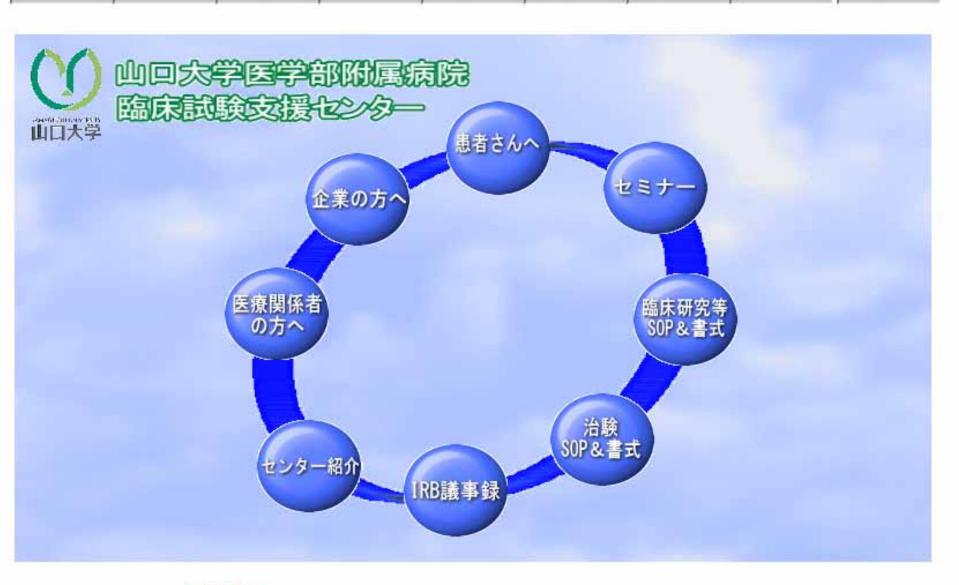
治験・臨床研究の活性化を図ること、そして最終的には医師主導治験を自ら主催することを目的とし、CRCだけではなくデータマネージャーも雇用して、他のスタッフとともに臨床研究のプロトコール作成補助とコンサルティングを行っている。これと合わせて当院臨床試験支援センターホームページ上でプロトコール・説明文書作成手引きを掲載し(図5)、自らプロトコールが作成できる研究者の育成・支援を行っている。

治験拠点病院活性化事業費を周	別た人材確保
C R C	4人
データマネージャー	1人

直接的なスタッフの雇用だけではなく、人材育成にも関与することで臨床研究の立案・実施できる研究者等を広く確保する!!

## 臨床研究(治験)に登場する人物





#### 新着情報

・ホームページリニューアルしました!! (2009.3.25) **NEW** 



次回IRB開催日 2009年4月22日(水)



#### 標準業務手順書(SOP)



TOP

□ 山口大学医学部附属病院における臨床研究等の実施 に係わる標準業務手順書

患者さんへ

□ 山口大学医学部附属病院医薬品等治験・臨床研究等審査委員会 における臨床研究の審査に係わる標準業務手順書

医療関係者の方へ

臨床研究申請の手引き



企業の方へ

ブロトコール作成の手引き

センター紹介

説明文書作成の手引き

IRB議事録

| 臨床研究等申請書式

治験SOP&書式

臨床研究等 SOP&書式

セミナー

様式番号	書式タイトル	文書形式
書式1	臨床研究等申込書	W
書式2	臨床研究等審査依頼書	W
	臨床研究等審査結果報告書	THE

#### 治験SOP&書式

臨床研究等 SOP&書式

セミナー



### 臨床研究等申請書式

様式番号	書式タイトル	文書形式
書式1	臨床研究等申込書	TAP
書式2	臨床研究等審査依頼書	W
書式3	臨床研究等審査結果報告書	W
書式4	臨床研究等に関する審査結果通知書	W
書式5	臨床研究等実施計画書等修正報告書	W
8た書	臨床研究等実施計画変更許可願	W
書式7	緊急の危険を回避するための実施計画書 からの逸脱に関する報告書	W
8だ書	重篤な有害事象に関する報告書(第一報)	W
鲁式9	臨床研究等実施状況報告書	W
書式10	臨床研究等終了•中止•中断報告書	W
参考書式1	重篤な有害事象に関する報告書(追加報告)	W
参考書式2	審査に関する依頼書	W
	証明書	W

### 利益相反関連

- □ 国立大学法人山口大学における臨床研究に係る利益相反ポリシー
- □ 山口大学医学部附属病院における臨床研究に係る利益相反の審査手順
- 利益相反申告書 エクセルファイル (37KB) | PDFファイル (75KB)

### 山口大学病院プロトコール作成の手引き

Ver.2

山口大学医学部附属病院医薬品等治験・臨床研究等審査委員会の審査を受けるプロトコールは原則本手引きに従って作成すること。他施設の倫理審査委員会で承認されている計画書はこの限りではない

山口大学医学部附属病院臨床試験支援センター

#### 2.1.選択基準

本節では選択基準について記載する

- ①選択基準とは研究の結果、治療法の有効性が示された場合に、その治療法を適応することが妥当とみなさせる対象集団を規定するものである(外的妥当性)。
- ②選択基準には以下の情報等を簡条書きで記載する
  - 1)対象患者の年齢(下限と上限)
  - 2)性別
  - 3)詳細な疾患分類(検査値や評価スケールの範囲、罹患期間等)
  - 4)前治療の規定等
- ③各条件には1)からの連番を付ける。
- ④記述する際は他分野の研究者が理解できる平易かつ明確な表現を用いて記述する。
- ⑤可能な限り客観的な表現を用いること。「~と思われる」、「~と判断される」などは不可。
- ⑥登録システムは曖昧さを許さないため、特に「かつand」「またはor」を明確に記述する。
- ⑦対象患者の選択・除外基準は厳格であるため「原則として」や、「ただし…ならば可能」などの例外事項は不可。
- ⑧1文をなるべく短くし、1文に2つの条件が含まれないように記述する。

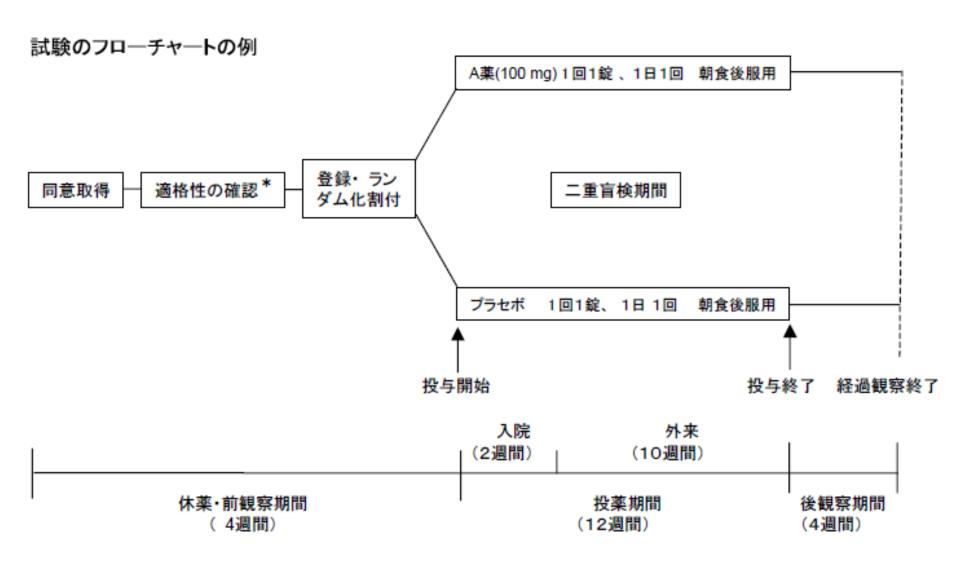
(例)

「組織学的に確認された胸部食道扁平上皮癌」は不可。

「胸部食道癌(主占居部位がUt、Mt、Ltのいずれか)」と

「組織学的に確認された扁平上皮癌」のように分ける。

- ⑨二重否定表現(否定の否定)は避ける。
  - (例)以下の基準を全て満たす患者を対象とする
    - 1)血清中C型肝炎ウイルス抗体陽性の患者
    - 2)試験薬投与前4週間のうちに少なくとも2週以上間隔をおいて2回測定したGPTの値が2回とも施設基準上限値 を超える
    - 3)同意取得時において年齢が20歳以上75歳未満の患者
    - 4)性別不問



<sup>\*</sup>同意取得時に行う検査と投与開始直前に行う検査がある。 登録割付後、投与開始直前の検査で基準を満たさない場合は中止となる。

#### スケジュール表の例

(患者さんへの同意説明文書中のスケジュール表と同一体裁であることが望ましい)

項目	休 薬 前 察 間	投与開始日	投与期間	後観察期間				
時 期	2~4 週前	0週	投与 1 週後	投与 2週後	投与 4週後	投与 6週後	投与8週後 (終了時)また は中止時	終了(中 止) 4週後
受 診	受診 1	受診 2	受診3	受診4	受診 5	受診6	受診7	受診8
同意取得	0							
患者背景の確認	0							
試験薬投与		-						
自他覚症状の確認	0	0	•	•	•	•	•	•
有害事象の観察		-					-	•
血圧(座・臥)測定	0	0		•	•		•	•
脈拍測定	0	0		•	•		•	•
体重測定	0	0					•	
臨 血液学的検査	0	0		•	•		•	•
床血液生化学検査	0	0		•	•		•	•
検 尿検査 査	0	0		•	•		•	•
胸部×線検査	0							
心電図検査	0			•	•		•	
△△△測定	0	0		•	•		•	•
□□□測定		0					•	
					+			

○印は試験薬投与開始前に行う項目、●印は試験薬投与開始後に行う項目

Ver.No.\_\_\_\_ (2009年00月00日作成)

#### 説明文書

#### 患者さんへ

臨床研究:「○○○の△△△を対象とした□□□研究」

#### へのご協力のお願い

研究タイトルは計画書のタイトルそのままではなくわかりやすいタイトルに変更可能 はじめに

この説明文書は、△△△に対して、○○○による治療を行うことの有効性と安全性を検討する臨床研究の参加についての説明文書です。この文書はあなたが○○○の臨床研究に参加するかどうかを決める際に担当医師の説明をより理解しやすくするためのものです。 説明の中には少し難しい部分もありますので、よくお読みになり、わからない点や不安な点がある場合、さらに詳しい説明が必要な場合は遠慮なくお尋ねください。

なお本研究は、各医療機関における研究の実施に先立ち、山口大学医学部附属病院 医薬品等治験・臨床研究等審査委員会(以下、倫理審査委員会と略す)において臨床研究実施計画書、参加される方々への説明文書および同意書の内容と研究実施の適否に関して、倫理的、科学的及び医学的妥当性の観点から審査を受け、承認を得ております。

注意事項:同意書は2部用意する。それぞれ左上に、<u>患者さん用</u>、医師用と明記する。 代語者がいる場合や補足説明を行う者(責任医師、分担医師、または研究協力者)がいる場合には、それらの機も設ける。

#### 同意書(見本)

山口大学医学部附属病院長 殿

臨床研究	で課題名:							
チェック 欄(イ) ロ ロ	私(たち)は、治療に関して、下記の事項について十分な説明を受け、質問する機会を得ました はじめに 研究実施グループについて この臨床研究への参加について							
	本治療が臨床研究であること							
	あなたの病気(症状)について 臨床研究の目的							
	試験の方法について この試験薬の予想される効果と起こるかもしれない副作用 健康被害の補償 臨床研究終了後の治療について この臨床研究に参加しない場合の、他の治療方法 この臨床研究に参加することであなたにかかる費用について この臨床研究への参加は、患者さんの自由意思によるものです この試験に関する情報は、随時ご連絡します この薬の使用を中止させていただく場合があります この薬の使用を中止させていただく場合があります この臨床研究に参加された場合、あなたのカルテなどが研究中あるいは臨床研究終了後に調査れることがあります この研究結果が公表される場合でも、あなたの身元が明らかになることはありません 知的財産権の帰属先 当該臨床研究に係る資金源、起こり得る利害の衝突及び研究者等の関連組織との関わり 試料等の保存及び使用方法並びに保存期間 この臨床研究に同意され参加している間のお願い いつでも相談窓口にご相談下さい	ð						
私(たち) 究に参加	は、口欄にチェックのある項目すべてに関する説明を十分理解したうえで〇〇〇の臨床研 します。 ロはい ロいいえ							
なお、こ します。	の同意は将来、自由に、かつなんら不利益を被ることなく撤回できる権利がることを確認							
	同意日:平成 年 月 日 患者氏名:							
私は、上	記患者さんに、この臨床研究について十分に説明いたしました。							
	説明日: 平成 年 月 日 所属:							
	氏名:(自署)							

### 図6 やまぐち治験・臨床試験ネットワーク構想図

### 製薬会社

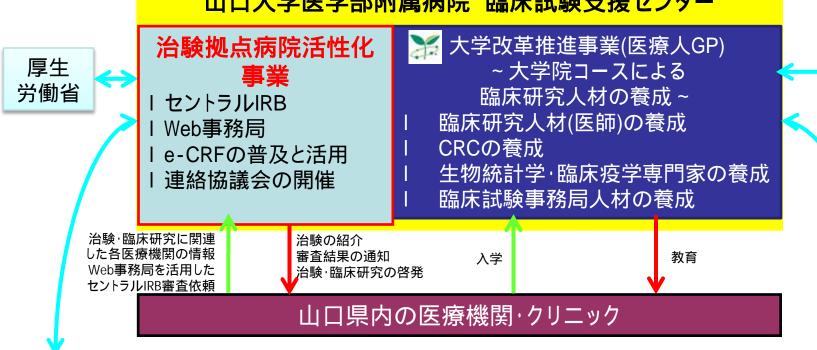
臨床研究支援人材を育み、山口県の 治験・臨床研究の活性化を図る

ネットワーク医療機関の情報提供 🔥 🗼 治験の実施

山口県

治験の依頼 治験の紹介

山口大学医学部附属病院 臨床試験支援センター



医師会

文部

科学省